

買い手（ビギナー含む）のトラブル（詐欺）事例

大多数の良識ある eBay ユーザーに反し、トラブルメーカーや詐欺目的のユーザーも少なからず存在する。

オークションのユーザー心理を巧妙に突いた手口もあり、トラブルや損害を被ってからの解決はまず難しく事前に回避する以外に対策はない。その為一つでも多くのトラブルや詐欺の情報は知っておきたい。ここでは、各コミュニケーションボードに書き込まれた、注意事項、トラブル、詐欺手口といったカテゴリの中から日本のユーザーもしくは全ユーザーに該当する内容の一部を日本語に要約したものを掲載した。尚、掲載情報の信憑性はあくまでも閲覧者の判断に委ねる。

■注意事項

■トラブル（詐欺）事例

■注意事項

フィードバックスコア（0～一桁）

フィードバックスコア(0)の出品デビューやまだフィードバックスコアが1桁台のセラーの出品で、出品アイテムが高級ブランドなどの高額アイテムの場合、トラブルや詐欺に遭う確立はかなり高い。偽物売りつけられるというより送金してもアイテムが送られてこないというのがほとんどだ。特にブランド好きな日本人の被害報告を目にする。

確かに、eBay ではバック・宝石・貴金属類などのブランド品は中古ながら良品のお宝が市場の半値以下でゲットできることも現実にあるが、その出品者はパワーセラーかサウザントスコアだ。フィードバック(0～一桁)の美味しいアイテムは要注意だ。

作られたフィードバック

金額面や魅力あるアイテムの出品で買い気を誘い、仕上げはフィードバックで信用させる、というのが詐欺の常套手段だが、そのフィードバックが作られたものかどうかの確認は必ずしよう。

フィードバックの詳細ページにはスコア数、ポジティブ比率、コメント内容、販売アイテム、取引相手、落札（購入）日、取引相手がフィードバックを残した日などが記載されている。

チェックするのは、まず「取引相手がフィードバックを残した日」と「落札（購入）日」だ。

自作自演や仲間内で作られたフィードバックがあるセラーとの取引はしないにこしたことはない。

同日であればほぼ 100%、3 日以内ならばかなり作られた可能性は高く、1 週間程度でも同じ日数が多ければ要注意だ。

その他、フィードバック数一桁台前半の高額アイテム出品、同じユーザーが何度も落札している、同じ様なコメント内容が多い、販売アイテムのカテゴリが妙にバラバラといったことに気をつけるべきだ。取引経験豊富な Buyer ならばその違和感はわかるだろうが、経験の浅いビギナーは注意を怠らず怪しいと思ったら入札や購入はあきらめる方が懸命だ。

嘘のセカンドチャンスオファー

セラー自らの別アカウントや仲間内で入札して値を吊り上げ、上手くいけば希望より高い金額で落札させるという悪質な入札があるが、桜入札の方が落札してしまうこともあり、その場合、次点者に「落札者から急遽キャンセルされたので・・・」というセカンドチャンスオファーを装ったメールを送りアイテムを購入させることがある。セカンドチャンスオファーとは次点となった入札額で買うことができるシステムだが、そのことを知らないセカンドチャンスオファーを受けたユーザーは、更にプラスαの金額で購入してしまうこともある。

とても欲しいアイテムが故、予算を超える思い切った入札をしたにもかかわらず落札を逃した後のタイムリーなオファーは警戒心が薄く思わぬ高い買い物をすることになる。

セカンドチャンスオファーは、eBay を通じて行われ、必ず My eBay から見るできるのでセラーからのメールだけでは疑ってかかるべきだ。また、嘘とわかってお互いが交渉するのは自由だがビジネスソリューション以外の eBay 外取引は禁止行為ということをお忘れなく。

フェイクメールに要注意

eBay も PayPal も一見そっくりな偽物メールは厄介だ。

「更新手続き」や「あなたのアカウントは現在使用停止になっている」「あなたのアカウントが危険にさらされているのでセキュリティ強化の…」などといった内容の偽物メールが送られてログイン要求をしてくる。警戒せずに、eBay アカウントや PayPal アドレスのパスワードを入力したら、速攻で偽物出品や高額アイテムの購入に使われてしまう。偽物かどうかの判断は、適当な違うアカウントやアドレスとパスワードを入力してみてログインできれば偽物だ。また、My eBay には正規メールしか届かないので My eBay から見るようにすることだ。

■トラブル（詐欺）事例

セカンドチャンスオファーで騙された

実際に入札したセラーのアカウントでセカンドチャンスオファーが届き、思わぬ安い提示に気が緩み、PayPal は新しいカードの利用拡張中との理由でマネーオーダー送金を要求され、翌日郵便局から送金した。1ヶ月経ってもアイテムは届かず、問い合わせしても連絡はない。よく調べると、セラーのアカウントを騙った全くの別人だった。セカンドチャンスオファーのメールは eBay を通じてのメールだったが、セラーのアカウントに似せた偽物で、本文には目を引くように本物と同じアカウントが書かれていた。おそらくオークション経過をチェックして狙われたのだろうが、最低限の確認を怠るとこんな目に遭ってしまう。

もう一つあるよ・・・で騙された

欲しかったアイテムを満足いく額で落札できアイテムも無事到着、セラーから「もう一つあるので出品する予定だが、欲しかったら譲っていい」というメールが入り、即断で OK! の返事をして前回の落札価格より少し低い額で交渉が成立。

しかし届いたアイテムはひどいガラクタだったので、メールで抗議するも「何の問題もない」の一点張り。フィードバックに「詐欺野郎!」と書き込みたいが、既に最初の取引でポジティブと良いコメント残しているし、ならば eBay に申し立てしようと思ったが、eBay 外取引がばれて自分もアカウント停止や廃

止でもされたらもう踏んだり蹴ったり。全員がこのような悪人とは思わないが、「もう一つあるよ」と来たらベストオファー出品をしてもらおうよう頼んだ方が安心できる。